

社長に聞く 当期の業績と 中期経営計画



代表取締役社長
金子 雄二

Q.1 2016年3月期の業績について教えてください。

主力の工作機械事業が好調に推移。売上高651億46百万円(前期比3.3%増)、営業利益63億53百万円(前期比29.9%増)となり増益増収を達成しました。

新興国市場の景気減速による設備投資の落ち込み等の影響は見られましたが、国内での政府の補助金政策や老朽化した設備の更新需要等に加え、欧米の自動車、航空宇宙分野を中心とした設備投資需要の高まりにより、主力の工

作機械事業が好調に推移し、全体をけん引しました。また、新機種の生産効率の向上や調達コストの低減等が寄与し、前期に引き続き利益率が改善しました。

Q.2 2017年3月期の見通しについて教えてください。

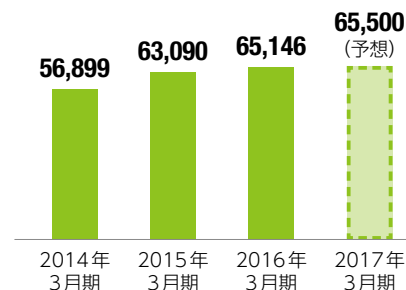
円高傾向を想定し、売上高655億円、営業利益58億円を見込んでいます。

2017年3月期の当社グループを取り巻く事業環境は、新興国経済の減速や資源価格の下落など世界経済に不透明感が残るものの、全体としてグローバルにもつづり

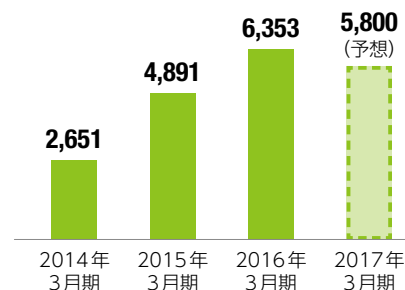
が発展する中で機械全般の総需要は前期並みの水準を維持するものと予想しています。一方で、円高傾向にある為替の影響を勘案し、9%程度の減益見通しです。

連結損益計算書の概要 (単位:百万円)

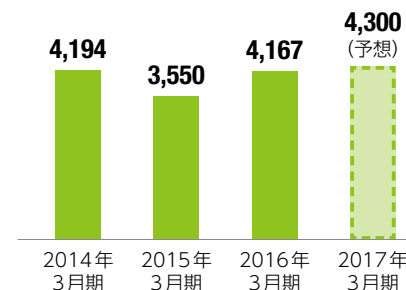
売上高



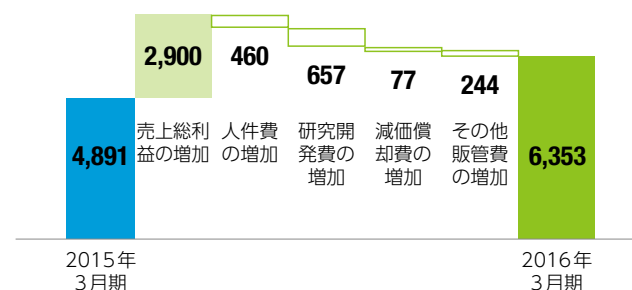
営業利益



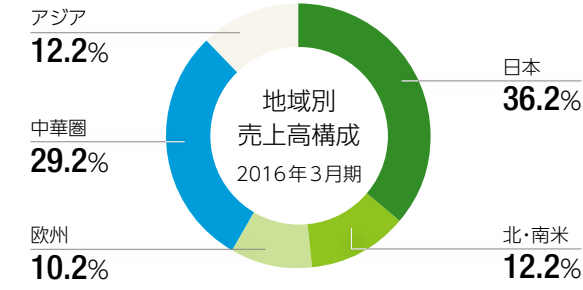
親会社株主に帰属する当期純利益



営業利益変動要因



地域別の売上高構成



Q.3 2017年3月期の重点的取り組みについて教えてください。

各事業の販売強化による、マーケットシェアの更なる拡大とともに、金属3Dプリンタの拡販を推進します。

工作機械事業においては、低価格機種の販売強化や昨年リリースした新機種の拡販、産業機械事業においては、製造原価低減の推進、販売体制の再構築・営業力強化を図り、マーケットシェア拡大を目指します。食品機械事業では、2016年4月に稼働スタートした新工場にショールームと

研究室を設け、製品開発、販売促進を強化してまいります。金属3Dプリンタについては、造形速度向上、メンテナンス性の向上、使用材料のラインナップ拡充などを図り、昨年同期から本格的に出荷が始まった「OPM250L」の拡販を推進して参ります。

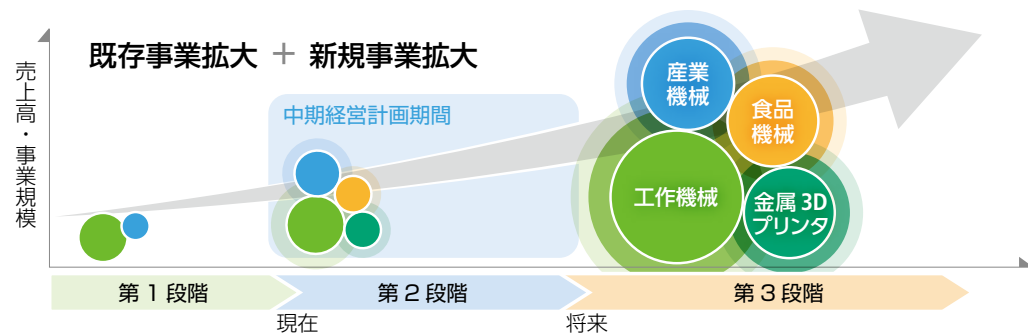
Q.4 中期経営計画の目標と戦略について教えてください。

3年後に売上高775億円、営業利益90億円を目標に、金属3Dプリンタ事業を新たな事業の柱に据え、既存事業を相乗的に成長させていきます。

放電加工機、マシニングセンタ、金属3Dプリンタ、射出成形機など当社グループ製品による一貫したソリューションを提供することにより、既存事業（放電加工機、射出成形機）を相乗的に成長させます。具体的には、金属3Dプリンタに適した射出成形機を開発し、プラスチック成形をトータルで

サポートする体制を強化させます。また、金属3Dプリンタ及び金属粉のラインナップの拡充により、次世代自動車、航空宇宙、医療機器などの高付加価値部品の加工まで裾野を広げることにより、当社のマーケットにおけるプレゼンスを高め、金属3Dプリンタ市場を拡大してまいります。

成長イメージ



Q.5 株主還元について教えてください。

2016年3月期は、1株当たり年間18円の配当とさせていただきます。

2016年3月期の株主還元については、年間の1株当たりの配当金は18円とさせていただきます。当社はDOE（株主資本配当率）2%以上を目標とした安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、成長投資と財務体質強化のバランスを見極めながら株主還元を実施する方針です。



40th
anniversary

当社は2016年8月で40周年を迎えます。ここまで来ることができたのはひとえに株主をはじめステークホルダーの皆様のご支援のおかげと心より御礼申し上げます。今後とも一層のご理解とご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



TOPICS 展示会

来場者700名を超える大盛況！
「ソディック 新春プライベートショー2016」を開催

2016年2月18日から2日間、ソディック本社にて、「新春プライベートショー」と銘打ち、ソディックのものづくりを実践で体験できる展示会を開催いたしました。金属3Dプリンタ「OPM250L」やワイヤ放電加工機「ALN400G」などの最新鋭機を含め、20台以上の製品を出展しました。放電加工機や金属3Dプリンタなどの最新加工事例などをご紹介します「最新加工技術セミナー」も開催するなど、様々な企画の中、多くの方にご来場いただきました。

